

| | | | | | |
|----|---------|-----|-------------|------|--------------|
| 地域 | 北海道 札幌市 | 認定日 | 平成28年10月14日 | 通巻番号 | 1 - 28 - 061 |
|----|---------|-----|-------------|------|--------------|

⑤ITなどの新技術を活用した生産や販売の実現

小型無人航空機と地理情報システムを活用した農業サービスの開発・販売 事業

農業の生産性向上や労働力対策として、地理情報システム(GIS)や小型無人航空機を活用したスマート農業を推進。

➤ 連携体

農林漁業者

(有)無限樹(法人番号 3450002012318)(農業)

農産物の生産、農作業受託事業のノウハウを活かし、試験圃場、農業技術を提供。

農林漁業者

苫前町農業協同組合(法人番号 8450005003144)(農業)

試験圃場、農業技術の効果検証、販路開拓。

中小企業者

(株)サングリン太陽園(法人番号 3430001019225)(卸売業)

GISと無人航空機を活用した農業システムとそのサービスの構築。

連携参加者

(株)ウォーターセル(法人番号 6110001018644)、(株)ヒューネス(法人番号 5430001014050)(以上、情報サービス業)、(株)北日本スカイテック(法人番号 5430001018803)(卸売業)

本連携事業のコーディネーター、サービスの構築等を支援。

サポート機関等

(独)中小企業基盤整備機構北海道本部(法人番号 2010405004147)

➤ 連携の経緯

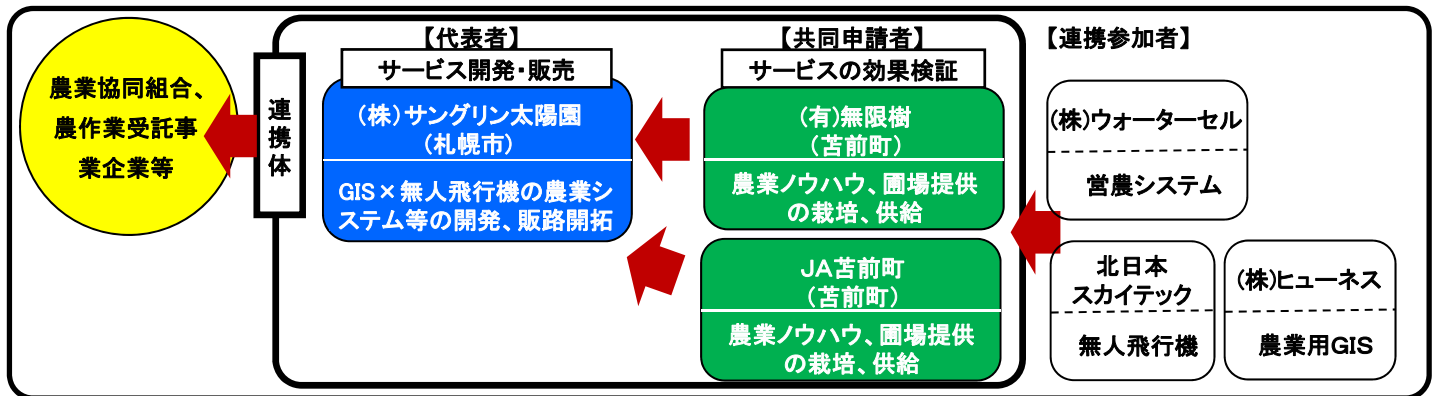
(株)サングリン太陽園は無人ヘリコプターによる水稲防除が基幹防除として確立されるなか、二重散布や障害物との接触事故などサービス品質や安全性の向上に課題を抱えていた。他方、(有)無限樹及びJA苫前町も労働力不足、規模拡大等の課題を抱え、その解決方法としてスマート農業に着目していたことがきっかけで本連携事業に取り組むこととなった。

(サービスのイメージ)



➤ 連携に当たっての課題や工夫等

各地でスマート農業の実現に向けた実証試験が取り組まれているなか、本事業は社会実装を目指した事業である。GISデータをベースに散布地域の障害物情報、飛行軌跡、散布情報、営農情報を記録し、圃場単位での管理を実現。また、気象情報やリモートセンシングデータを活用し、農作業の適期、病害虫情報、生育状況等を解析して生産者にフィードバックするサービスを構築。(株)サングリン太陽園は創業100年を迎え、農業関係の強力なネットワークを活かし、サービスの構築、運用の拡大を図るとともに、JA苫前町はスマート農業の先進地としての地位確立を目指す。



農林漁業者

5年で約1,300万円((有)無限樹)、約1億1,300万円(JA苫前町)の売上高増加

スマート農業導入によるコスト削減、省力化及び農業経営の安定化

中小企業者

5年で約1,400万円の売上高増加、利益率の改善

スマート農業の構築、運用方法の確立による販路拡大、経営の向上。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名 : (株)サングリン太陽園

所在地 : 北海道札幌市白石区流通センター6丁目1-18

T E L : 011-892-6281

F A X : 011-801-2183

E - m a i l : sendsg@sun-green.co.jp

ホームページ : <http://www.sun-green.co.jp/index.html>